



商工組合だより

おまな 内 容

- ◆ 人と動物…………… 1
- ◆ 議会だより…………… 2
- ◆ 組合だより…………… 3
- ◆ 近代化推進だより…………… 4
- ◆ CFCだより…………… 4
- ◆ 支部会だより…………… 5
- ◆ 市中相場…………… 5
- ◆ 在庫量推移表…………… 6

人 と 動 物

百十の王

自然界の動物たちは、同一種間での殺し合いを行わない。種を保存するための本能である。鋭利な角を有するインパラは、リーダーを決める戦いでは、角の付け根での押し合いでその優劣を決める。また群れから離れたバッファローがライオンに襲われると、バッファローの群れは集団で助け出しその傷をお互いに舐め癒す。

過日、何年かぶりに広島市の平和記念公園を訪れ人間の愚かさを再認識した。一九四五年八月六日午前八時十五分B29エノラゲイは広島上空でリトルボーイを投下し、十四万人の同一種の命を奪った。人が同一種を殺した歴史的事実のひとつ。自然界の動物でも同一種を殺す場合がある。昆虫の中には交尾を終えた雌が、エネルギー補給のために雄を食べる。人は種の保存とは関係なく、自己の満足の

ために同一種を殺戮する。カマキリや鈴虫のような必然性ではない。人は種の保存のためではなく、自己の生存のために同一種間での殺し合いを行ってきた。このような行為は自然の摂理に反しており、その結果、自然界での存続は不可能ではないだろうか。人類がこの地球に生を受け、同一種間で殺戮を繰り返している期間はたかだか一万年程度であり、地球・宇宙という規模においてはその歴史は非常に短い。

もしれない。しかし自然界での生存は不可能な業界ともいえる。

紙・板紙の国内消費量の減少に伴い、古紙回収量は減少している。我々の業界は、市場規模の縮小という避けることのできない地殻変動の真只中にあるにもかかわらず右肩上がりというこれまでの経験則を脱ぎ捨てることができないのである。今までは同業間で戦いをしても、経済の拡大と回収率の向上により全体量の拡大から誰も死ぬことはなかった。戦いが市場の掘り起こしをし、我々の市場自体が拡大しそれなりに潤う環境であった。戦争で兵器の開発が産業の開発につながり多くの潤う人がい

第358号

組合員数 71社

22年/5月号

た構図に近い。しかし、これからの戦いは市場の掘り起こしではなく墓穴の掘り合いでしかない。

人はこの地球で存続するため、

他の生物の存在も認め、その生息環境を守り、それらの生物資源を継続して利用できるように、また遺伝資源の利用から生ずる利益を公正かつ衡平に配分するために「生物多様性条約」を締結し、その締結国の会議が十月名古屋で開催されます。そしてそのCOP10に我々業界も参加します。

COP10の前に我々が考えなければならぬことはないでしょうか？

まずは我々の業界の共存・共栄がなければ、他の生物の存続を考えることなどできようはずありません。

人口減少や、情報のデジタル化でこれからされに紙の消費は国内で減少し、各社の扱い量が減少することは議論の余地はありません。我々の業界が産業REDLIST

に載る前に……

議会だより

四月二十三日 第一回監査会議

於組合事務所 午後二時より開催。

四月二十三日 第一回役員会 於

組合事務所 午後三時より開催。

出席者（十六名） 〓 石川理事長、

富成副理事長、服部専務理事、

中村会計理事、梅田代理梅田、

齋藤代理黒川、国本代理国本、

神山代理神山、辻、奥村、中村、

大矢知、井土、塚本各理事。安

井、梅田各幹事。

報告事項

一、全原連の件

・ 四月二十二日（木）に開催

された、第一回理事会の報告がなされた。（石川理事

長）

二、近代化推進事業の件

・ 四月二十一日（水）に開催

された、第四回「J-BR

三、古紙センターの件

・ 四月十四日（水）に開催さ

れた、古紙センター中部地

区委員会・東海分会四月度

定例会の報告がなされた。

・ 四月二十二日（木）に開催

された、第一回業務委員会

の報告がなされた。（石川理

事長）

四、CFCの件

・ 四月二十一日（水）に京都

にて開催された、五地区懇

談会の報告がなされた。（国

本CFC会長）

五、会計報告の件

・ 三月度の試算表に基づき、

会計報告がなされた。（中

村会計理事）

六、監査報告の件

・ 四月二十三日（金）午後二

時より、監事三名による監

査会議が開催され、決算書

に基づく会計処理がすべて

七、その他

・ 今年度の「環境デー」なごや

2010」が、九月十九日

（日）に開催される旨の報告

がなされた。

・ 春日井市の平成二十一年度

業務委託事業の報告書が提

出され、その報告がなされ

た。

審議事項

一、安全手帳配布の件

・ 全原連より、二〇一〇年

二〇一三年までの安全手帳

が届き、その配布方法につ

いて審議がなされ、左記の

通り、承認がなされた。

①配布冊数

本 社 〓 五冊（事務所

のみ）

各ヤード 〓 十冊

（登録が一ヤードのみの

ところ 〓 十冊）

②代金・送料

今回送付の分Ⅱ組合負担

③追加分について

一冊Ⅱ三百円にて販売

送料Ⅱ組合員負担

(着払いにて送付)

二、総会準備の件

- ・事業報告書の原稿が提出され、内容について説明がなされると共に審議がなされた。

・平成二十二年度の予算(案)

について、四箇所の変更が提案され、承認がなされた。

・役員改選規約第三条の一、

四条について変更(案)が提出され、総会で組合員に諮る旨の承認がなされた。

・第四十六回通常総会の式次

第・役割(案)が提出され、内容の説明と審議がなされた。原案の通り、承認がなされた。

・役員改選に伴い、組合担当者変更届及び委任状の書類を、五月十五日までに提出

してもらう旨の承認がなされた。

・総会の召集案内(案)が提出され、出欠の返信葉書を、五月二十日までに返信してもらう旨の承認がなされた。

三、古紙輸出の件

・(株)宮崎の梅田代理梅田より、現況について説明がなされた。

四、その他

・(財)建設物価調査会が行っている古紙価格調査票について、今年度より組合で集計する事になり、名古屋紙業(株)さんに担当してもらう旨の報告と承認がなされた。

・新春講演会の講師について、候補者の紹介がなされた。

審議の結果、丸紅(株)経済研究所・所長の柴田明夫氏に講師を依頼する事で、承認がなされた。

・社団法人中部産業連盟より、プライバシーマーク制度に

ついて、説明会を開催したいとの申し入れがあり、資料が提出された。審議の結果、お断りする旨の承認がなされた。

・中小企業団体中央会より、中小企業施策に関する要望事項調査のお願いがなされた。役員に協力してもらい、組合で取り纏めて提出する事で承認がなされた。

五、市況交換

・活発に意見交換がなされた。

組合だより

【全原連関係】

四月二十二日 第一回理事会 於古紙センター会議室 午後二時 四十五分より開催。

議題

一、業務委員会報告(四月二十一日開催)

二、審議事項

・古紙商品化適格事業所及び

古紙リサイクルアドバイザー認定申請の件

・古紙商品化適格事業所更新認定申請に関する件

・第三十三回通常総会関係

①第三十四期・三十五期役員候補者推薦に関する件

②事業報告について

③決算書類関係について

④平成二十二年度事業計画(案)及び予算(案)について

⑤総会上程議案について

三、近代化推進事業各委員会報告

告

・経営革新委員会

①四月二十一日 JIBR

AND制定委員会

②安全手帳に関する件

・需給委員会

①世界古紙会議参加に関する件

・IT委員会

・渉外広報委員会

四、古紙統計資料

五、その他

〔古紙センター関係〕

四月十四日 古紙センター中部地区委員会・東海分会四月度定例会 於中部地区委員会会議室午後十二時より開催。

議事

- 一、情報交換
- 二、古紙品質調査事業報告
- 三、製品・古紙統計ほか
- 四、その他

・二十二年古紙回収推進事業報告

四月二十二日 第一回業務委員会 於古紙センター会議室 午後一時三十分より開催。

議題

- 一、古紙の需給・市況動向について
- 二、「古紙統計分と主要銘柄」の一部改定について
- 三、集団回収実施団体への感謝状交付(九州地区委員会推薦)
- 四、その他

近代化推進
だより

四月二十一日 第四回「JIBRAND」制定委員会 於全原連会議室 午後二時より開催。

議題

- 一、「日本古紙品質認定制度(JIBRAND) 規則」確認の件
- 二、「日本古紙品質認定制度(JIBRAND) 運営細則」確認の件
- 三、JIBRAND表示マークサイズ変更の件
- 四、JIBRAND試験運用(案)について

- ・試験運用実施機関
- ・関東製紙原料直納商工組合
- ・試験運用期間
- ・平成二十二年七月一日～九月三十日(予定)
- ・試験運用品種
- ・新聞古紙と段ボール古紙
- ・試用期間に於ける調査事項

CFCだより

四月二十八日 月例会 於中部商組会議室 午後四時開催。出席者十五名。

- 一、五地区市況情報交換作成
- ・当地区市況を意見交換、取り纏め、各地区へ報告した。
- 二、近代化推進事業の件
- ・今回、報告事項はなかった。
- 三、通常総会準備の件
- ・役割分担について確認した。
- 四、その他
- ・新規入会の申し出が一社有り

- ① JIBRAND表示マーク貼付に関する件
- ② 品質レベルに関する件
- ③ JIBRAND品質履歴管理に関する件
- ④ 当該事業に対する製紙会社要望に関する件
- ⑤ 財古紙再生促進センター及び同関東地区委員会との調整に関わる件

中芯原紙・印刷用紙製造



株式会社 エコペーパーJP

代表取締役社長 水谷 誠

〒488-0031

愛知県尾張旭市晴丘町東82番地1

TEL (0561) 53-3315

FAX (0561) 53-3362

http://www.ecopaper.jp/



段ボール原紙・白板紙

王子板紙株式会社

本社 東京都中央区銀座5-12-8

王子製紙1号館6階

〒104-0061 TEL (03) 3543-1111

代表取締役社長 安藤 温

祖父江工場

愛知県稲沢市祖父江町祖父江外平150

〒495-8601 TEL (0587) 97-2111

中津川工場

岐阜県中津川市小川町2-3

〒508-8585 TEL (0573) 66-1511

恵那工場

岐阜県恵那市大井町696

〒509-7201 TEL (0573) 26-1611

出版・印刷用紙 事務用紙 包装用紙



王子製紙株式会社

春日井工場

執行役員工場長 木塚 浩

愛知県春日井市王子町1

〒486-0834

TEL (0568) 81-1111

FAX (0568) 83-8315

http://www.ojipaper.co.jp/

役員会の了承がなされた。

午後五時三十分閉会

四月二十八日 第二十七回通常総

会 於キャッスルプラザ 午後

六時開催。出席者十九社二十七

名、委任状出席九社欠席三社。

司会を榎オノセイ・安井浩氏が

務め、国本会長挨拶の後、議長

に河村副会長が指名され、議案

審議に入る。

第一号議案

平成二十一年度事業報告

平成二十一年度会計報告

平成二十一年度監査報告

第二号議案

平成二十二年度事業計画案

平成二十二年度予算案

第三号議案

賦課金徴収方法（自動引き落と

し）承認の件

全ての議案について原案通り承

認可決された。

以上にて議事終了し、安井氏の

閉会の辞にて午後六時三十分閉

会。引き続き同所に於いて懇親

会開催。石川理事長の挨拶、神

山相談役の乾杯にて懇談に入る。

河村副会長の中締めを経て、午

後八時に閉会した。

支部会だより

三重支部

日時 四月二十一日 午後六時

より開催。

場所 「光悦」

出席者 十一名

議題

一、市況交換

二、全原連・中部商組に関する

事業経過報告

三、その他



市中相場

平成22年5月1日現在

ナマシ番線	ヤード着	1 kg	97円	108円
(10番)			気配↗	
タフロープ	ヤード着	1 巻	560円	800円
(ビニール紐)			気配→	
軽油	店頭	1 ℓ	100円	112円
			気配↗	
ガソリン	店頭	1 ℓ	125円	135円
			気配↗	



繊維リサイクルメーカー

株式会社 大 綿

〒496-8019

愛知県愛西市西川端町

中東山86

TEL (0567) 37-3773 (代)

FAX (0567) 37-3775

衣類リサイクル

株式会社 鈴 六

代表取締役 鈴木 邦夫

(東名・岡崎インター出口すぐ南)

〒444-0007 岡崎市大平町堤下73-1

TEL (0564) 21-5305 (代表)

FAX (0564) 21-5474

工業用ウエス製造販売
繊維原料／工業用資材
反毛原料／梱包資材／

株式会社 ハニタ

〒480-0105

愛知県丹羽郡扶桑町南山名野田浦48

TEL (0587) 93-2995 (代)

FAX (0587) 93-9700

在庫量推移表 (平成22年4月)

(単位:トン)

中部製紙原料商工組合

社 数	41	41	41	41	41	41	40	40	40	40	40	40	40
年 月	21年									22年			
品 種 名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	4 月
新 聞	9,032	7,376	6,007	3,995	5,691	5,934	5,029	4,759	6,978	4,868	5,408	4,755	4,576
雑 誌	11,129	8,371	5,797	4,697	6,293	4,875	4,595	3,938	8,133	8,022	6,131	7,077	7,537
段ボール	9,571	7,679	8,192	9,430	13,131	15,585	12,727	5,795	17,854	11,298	9,439	10,159	8,512
そ の 他	8,286	7,492	7,138	7,198	6,744	6,547	6,913	5,003	6,091	5,840	5,291	5,975	5,479
合 計	38,018	30,918	27,204	25,320	31,859	32,941	29,264	19,495	39,056	30,028	26,269	27,966	26,104
前 月 比	93	81	88	93	126	103	89	67	200	77	87	106	93
業 / 総	52	49	43	39	46	45	48	35	49	43	42	48	48
東海地区メーカー (愛知・岐阜) 7社8工場													
年 月	21年									22年			
品 種 名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	4 月
新 聞	31	23	43	101	85	59	62	70	80	94	76	45	43
	6,592	5,082	7,826	11,801	11,235	10,657	11,080	12,118	12,723	13,352	11,804	8,228	8,280
雑 誌	42	40	37	38	48	45	22	33	41	45	43	34	33
	5,720	5,682	5,876	5,763	6,219	6,995	4,024	5,224	6,295	6,074	5,850	5,084	5,326
段ボール	32	34	37	33	36	40	24	28	32	37	33	25	20
	17,157	16,897	18,570	17,712	16,836	19,822	14,150	16,313	17,330	17,210	15,479	13,784	11,606
そ の 他	5,102	4,663	4,015	3,820	2,928	2,714	2,261	2,830	3,625	3,581	3,494	2,689	2,970
合 計	41	40	43	49	51	48	33	42	49	54	49	27	32
	34,571	32,324	36,287	39,096	37,218	40,188	31,515	36,485	39,973	40,217	36,627	29,785	28,182
前 月 比	92	94	112	108	95	108	78	116	110	101	91	81	95
メ / 総	48	51	57	61	54	55	52	65	51	57	58	52	52
1 月 比	79	69	69	70	75	80	66	61	86	100	90	82	77
総 在 庫	72,589	63,242	63,491	64,416	69,077	73,129	60,779	55,980	79,029	70,245	62,896	57,751	54,286
前 月 比	92	87	100	101	107	106	83	92	141	89	90	92	94

メーカーの左枠内数量は在庫率、総在庫の左枠内数量は1月比指数 出所: メーカー統計は岐阜紙再生促進センター

ベラー用古紙結束線

古 紙 結 び

コ シ ム ス ビ

株式会社 林 商 店

TEL 052(694)5101

FAX 052(694)5379

渡辺式大型高速古紙梱包機

渡辺鉄工株式会社

本社及工場 〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号
 TEL (0942) 43-9111 代
 東京営業所 〒333-0823 川口市大字石神695
 TEL (048) 290-4851
 大阪営業所 〒570-0016 守口市大日東町27-7
 TEL (06) 6902-2338
 名古屋営業所 〒452-0801 名古屋市西区清里町130番地
 TEL (052) 505-0411